

1 法人運営事業

地域住民に信頼される社会福祉協議会としての事業、活動を推進していくために、適切な法人運営に向けた取り組みを進めました。

(1) 法人全体の組織運営

制度に基づき、理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会及び監事監査等、香芝市総合福祉センター内において次のとおり開催しました。

イ 理事会の開催（4回）

開催日時	出席者	議題
令和元年6月11日(火) 午後2時～午後3時20分	6名 監事1名	(1) 職務執行状況報告について (2) 平成30年度事業報告並びに決算報告について ・監査報告 (3) 役員及び評議員選任規程による役員（理事・監事） 評議員選出表の一部改正について (4) 評議員候補者の推薦について (5) 幼児送迎車両入札結果及び物品売買契約書の締結 について (6) 定時評議員会の開催（案）について (7) その他
令和元年6月27日(木) 午後2時～午後2時15分	8名 監事2名	(1) 会長、副会長及び常務理事の選定について (2) その他
令和2年1月27日(月) 午後2時～午後2時50分	10名 監事2名	(1) 職務執行状況報告について (2) 評議員候補者の推薦について (3) 職員就業規則等の一部改正について (4) 令和元年度被顕彰者の決定について (5) イメージキャラクター名の決定について (6) その他
令和2年3月（書面決議）	10名 監事2名	(1) 令和2年度事業計画並びに収支予算について (2) 令和元年度収支補正予算（第1号）について (3) 諸規則の制定及び諸規程の一部改正について (4) 第2回評議員会、書面決議を行う事について (5) 第2回評議員提案事項について

ロ 評議員会の開催（2回）

開催日時	出席者	議題
令和元年6月27日(木) 午前10時～ 午前11時20分	15名 会長 監事1名	(1) 平成30年度事業報告及び収支決算報告について ・ 監査報告 (2) 任期満了に伴う役員選任（案）について (3) その他
令和2年3月（書面決議）	22名	(1) 令和2年度事業計画並びに収支予算について (2) 令和元年度収支補正予算（第1号）について (3) 理事及び監事の選任（案）について

ハ 評議員選任・解任委員会の開催（2回）

開催日時	出席者	議題
令和元年6月14日(金) 午前10時～ 午前10時15分	委員3名 会長	(1) 次期評議員候補者5名の選任について (2) その他
令和2年2月18日(火) 午前9時55分～ 午前10時10分	委員3名 会長	(1) 次期評議員候補者2名の選任について (2) その他

ニ 監査の実施（2回）

開催日時	出席者	議題
令和元年5月27日(月) 午前10時～正午 (社協監事による監査)	監事2名	(1) 平成30年度事業監査について (2) 平成30年度収支決算について (3) その他
令和元年8月29日(木) 午前10時～午後3時 (香芝市総合福祉センター、 関屋こども園、 志都美こども園)	県福祉医療 部監査指導 室4名、 市教育委員 会事務局教 育部こども 課2名	(1) 社会福祉法人監査、社会福祉施設関屋こども園並びに志都美こども園運営について (法人運営、会計、労務、利用者処遇及び給食等) (2) その他

ホ 諸規程の整備

円滑な業務の推進、法改正等に伴い、規則の制定及び各種改正等を行いました。

- ・ 障害児通所支援事業運営規程（ひまわり園真美教室）の制定
- ・ 障害児通所支援事業運営規程（ひまわり園）の一部改正
- ・ 幼保連携型認定こども園 園則（運営規程）一部改正
- ・ 職員就業規則等の一部改正
- ・ 経理規程の一部改正

(2) 経営基盤の強化

理事・評議員関係団体、各地域福祉推進団体や自治連合会他、直接または社協広報等を通じて会員の募集を行いました。今後、更に関係団体における個人会員の増加及び地域の社会福祉法人等にも協力を求めています。

年度	平成30年度	令和元年度
個人会員	314名	324名
団体会員	60団体	61団体
会費額	1,373,439円	1,489,675円

(3) 財務会計の適正管理

会計、税務などの財政執行状況等の適正管理し、顧問会計事務所による定期的な会計指導（点検、検査）を受け適正な会計管理を実施しました。

イ 会計指導3回

実施日時	出席者	内容
令和元年5月21日(火) 午後1時～午後5時	会計事務所2名	・平成30年決算関係点検、検査
令和元年8月7日(水) 午後1時～午後5時	会計事務所2名	・会計執行状況点検、検査
令和2年1月15日(水) 午前10時～午後5時	会計事務所2名	・会計執行状況点検、検査

ロ 経理事務の効率化と適正化

WEBバンキング導入による効率化を図りました。また、証憑等との確実な照合と複数のチェックにより、ミスの排除と適正化に努めました。

(4) 人材育成及び職員の定着、確保

イ 職員研修の実施

職員労務管理や資質向上を図るため、研修会の参加を促進し、積極的に職員育成に取り組みました。

研修名	期日	場所	参加者
市町村社協相談業務初任者研修会	7月24日	橿原市	2名
安全運転管理者講習会	7月29日	香芝市	1名
子ども・若者支援機関研修	7月31日 他3日	奈良市	2名
全国ひきこもり支援基礎自治体サミットinそうじゃ	8月26日	岡山県 総社市	1名
なら小地域福祉活動サミット2019	8月31日	橿原市	5名
いきがい・助け合いサミットin大阪	9月9日 9月10日	大阪市	1名

研 修 名	期 日	場 所	参 加 者
社協職員基礎講座	9月17日	橿原市	4名
生活福祉資金貸付事務担当職員研修会	9月20日	橿原市	2名
生活困窮者自立支援セミナー	9月25日	橿原市	2名
コミュニティソーシャルワーク実践研修Ⅰ	10月 4日 他2日	橿原市	1名
コミュニティソーシャルワーク実践研修Ⅱ	10月18日	橿原市	2名
北葛城郡社協事務局長会研修	10月31日	上牧町	3名
市民福祉講座変わるひきこもり支援	10月31日	東大阪市	1名
ポリテクセンターIT活用力セミナー	11月 6日 2月12日	高取町 奈良市	3名
奈良県自立相談支援事業人材養成研修	12月 6日 1月23日	橿原市	2名
市町村地域福祉計画策定講座	1月 9日	橿原市	1名
生活支援コーディネーターフォローアップ研修	1月23日 2月 7日	橿原市	2名
福祉教育実践交流会	2月20日	橿原市	2名

※ 障害児通所支援事業所、障害児相談支援事業所及び各こども園においては、技術・知識の向上の為、各々外部・内部の研修に参加しています。

ロ 職員採用試験の実施

関屋こども園、志都美こども園の職員退職等による体制強化、事業充実を図るため採用試験を2回実施しました。

採用職種 子育て支援職員（保育教諭、保育士、栄養士、調理師）

試 験 第1回 第一次：令和元年9月22日（日）[総合適正検査 SPI3]

第二次：令和元年9月29日（日）[小論文・個人面接]

応募人数 子育て支援職員19名

（保育教諭等6名、栄養士等13名）

第2回 第一次：令和2年2月2日（日）[総合適正検査 SPI3]

第二次：令和2年2月9日（日）[小論文・個人面接]

応募人数 子育て支援職員5名（保育教諭等5名）

採用決定 12名（保育教諭7名、保育士3名、栄養士1名、調理師1名）

ハ 社会福祉協議会職員採用試験委員会の開催（6回）

公正かつ適正な職員採用試験を行うため、社会福祉協議会職員採用試験委員会を開催しました。

開催日	出席者	議 題
令和元年8月13日(火) 午前9時30分～ 午前10時30分	6名	・ 委嘱状交付式 (1) 委員長選任について (2) 試験告知、実施について (3) 試験当日の打ち合わせについて
令和元年9月29日(日) 午前10時～午後3時	5名	(1) 総合適正検査 SPI3受験の結果について (2) 面接試験について
令和元年10月16日(水) 午後1時～午後2時	6名	(1) 保育教諭及び保育士採用候補者について (2) 栄養士または調理師採用候補者について
令和元年11月25日(月) 午前10時～午前11時	6名	(1) 第2回職員採用試験の実施について (2) 試験当日の打ち合わせについて
令和2年2月9日(日) 午前10時～正午	6名	(1) 総合適正検査 SPI3受験の結果について (2) 面接試験及び昇任候補者面接について
令和2年2月25日(火) 午前10時～午前11時	6名	(1) 保育教諭及び保育士採用候補者について (2) 昇任候補者面接試験結果の報告について

ニ 新規採用者支援資金事業の実施

職員の確保、定着及び充実を図るため、本会が経営する施設（障害児通所支援事業所ひまわり園、関屋こども園及び志都美こども園）に採用した職員9名に対し、新規採用者支援金を支給しました。

(5) 顕彰及び広報啓発

イ 社会福祉大会の開催

社会福祉関係者をはじめ社会福祉に関心のある市民が一堂に会し、誰もが安心して暮らせる豊かな社会づくりを目指し、今後の活動の決意を新たにするとともに多年にわたり本市社会福祉の発展に貢献された方々への顕彰を行うため、香芝市社会福祉大会を開催しました。また、第2部では、地域共生社会の実現に向けて記念講演を開催しました。

開催日時	令和2年2月21日(金) 午後1時～午後3時
会 場	香芝市ふたかみ文化センター 市民ホール
参 加 者	133名
内 容	・ 式典及び表彰 表彰状贈呈4名 ・ 記念講演(ミニライブ付き) テーマ 『伝えたい“ひきこもり”当事者の本音』 講師 たなか きょう氏(シンガーソングライター)

ロ 広報活動

「社協だより」を奇数月に年6回（全戸配布、年間117,940部）発行いたしました。

ハ ホームページ等での情報提供

ホームページ、メールマガジン（発行回数月2回：登録者数55名）、Facebook（投稿回数167回）、情報の提供・公開を行いました。

ニ PRキャラクター「えとフレンズ」を作成

十二支をモチーフとしたPRキャラクター「えとフレンズ」を作成しました。また、幅広い世代の方に社協と福祉について知ってもらえるように、各キャラクターの名前を募集しました。インターネット及び専用用紙での募集の結果、応募総数は800件を超えました。

ホ 香芝市ふれあいフェスタに出展

各事業のポスターを展示したブースで、「えとフレンズ」のキャラクター名に応募してくださった方にポップコーンを渡しました。約1,000名の方が来場してくださいました。

2 地域福祉推進事業

地域の福祉力向上に取り組みました。

(1) 災害ボランティアセンター設置事業の実施

香芝市社会福祉協議会災害マニュアルの点検修正を行いました。また、必要な研修及び訓練に参加しました。

研修・訓練名	期日	場所	参加者
災害ボランティア受援体制整備のための連絡調整会議	7月 8日	橿原市	担当者2名
災害時における三者連携・協働に向けた研修会	8月26日	大和高田市	担当者2名
奈良県防災総合訓練における災害ボランティアセンター設置・運営訓練	8月31日	桜井市	担当者2名
災害時の連携のためのワークショップ	12月11日 12月23日	橿原市	担当者2名
災害ボランティアセンター運営者研修	2月 6日 2月 7日	田原本町他	担当者2名

(2) 地域福祉推進委員会活動推進事業の実施

住民自らが地域（おおむね自治会単位）で起こりうる生活上の課題に対して、話し合う場づくりを行い、課題解決に向け地域福祉活動に取り組むため、地域福祉推進委員会活動を支援しました。

年度	平成30年度	令和元年度
実施	15ヶ所	15ヶ所
自治会	18/47	18/47

地域福祉推進委員会名	活動地域	設立年月	中学校区
逢坂福祉推進委員会	逢坂	平成 7年 4月	香芝
磯壁みつわ会	磯壁	平成12年 7月	
藤山一丁目地域福祉推進委員会	藤山一丁目・共栄藤山台	平成21年 5月	
北今市地域福祉推進委員会	北今市	平成29年 6月	
せきや青葉台手をつなごう会	せきや青葉台	平成 7年 4月	香芝西
関屋近鉄住宅地域福祉推進委員会	関屋近鉄住宅地	平成 7年10月	
地域福祉推進委員会「竹の杜茶論」	関屋桜が丘・晴実台	平成30年 8月	
ふれあい西真美	西真美	平成 7年 8月	香芝東
瓦口地域福祉推進委員会	瓦口	平成21年11月	
東良福寺福祉推進委員会	東良福寺	平成27年 4月	
平野の福祉を進める会	平野	平成 6年10月	香芝北
白鳳ふれあいの会	白鳳台	平成 8年 5月	
畑ノ浦・旭ヶ丘しみず会	畑ノ浦・旭ヶ丘	平成14年 5月	
尼寺地域福祉推進委員会	尼寺	平成20年 6月	
旭ヶ丘地域福祉推進委員会	香芝・旭ヶ丘ニュータウン	平成25年 4月	

(3) 地域ふれあい食事サービス事業の実施

地域において社会的に孤立しがちな高齢者等に対して、地域の集会所や公民館等において会食や居宅への配食を毎週または隔週で実施することにより、高齢者等の孤立を解消し、同時に近隣住民・ボランティアによる暮らしのSOSをキャッチするための、見守りネットワークの構築をしました。

年度	平成30年度	令和元年度
対 象 者	8地域 99名	8地域 132名
見守り状況	延1,932回（食）	延2,343回（食）

(4) ふれあい・いきいきサロン推進事業の実施

住民同士の新たな関係を深めるため、地域の集会所や公民館等の身近な場所を利用し、交流の場としてのふれあい・いきいきサロンの支援を行いました。新たに、祇園荘ふれあいサロン、五位堂ふれあいサロンが組織化されました。

年度	平成30年度	令和元年度
実 施	19ヶ所	21ヶ所
利 用 者	延12,320人	延13,480人

サロン名	実施団体名	活動地域	設立年月	中学校区
下田いきいきサロン	下田いきいきサロン	下田地区	平成25年 5月	香芝
狐井やすらぎサロン	狐井やすらぎサロン	狐井	平成28年10月	
北今市あったかいいきいきサロン	北今市地域福祉推進委員会	北今市	平成29年 6月	
良福寺いきいきサロン	良福寺いきいきサロン	良福寺	平成29年 8月	
南良福寺ふれあいサロン	南良福寺ふれあいサロン世話人会	南良福寺	平成30年 5月	香芝
近住いきいきサロン	関屋近鉄住宅地域福祉推進委員会	関屋近鉄住宅地	平成11年 6月	香芝西
二十日会いきいきサロン	二十日会いきいきサロン推進委員会	関屋（瑞宝園）	平成24年 4月	
田尻ふれあいサロン	田尻ふれあいサロン	田尻	平成24年10月	
松ヶ丘いきいきサロン	松ヶ丘いきいきサロン	松ヶ丘	平成24年10月	
青葉台サロン	せきや青葉台手をつなごう会	せきや青葉台	平成27年 9月	
わくわくサロン 絆	わくわくサロン 絆	あしびハイツ	平成30年 7月	
竹の杜茶論	地域福祉推進委員会「竹の杜茶論」	関屋桜が丘・晴実台	平成30年 8月	
祇園荘ふれあいサロン	祇園荘ふれあいサロン	祇園荘	令和元年 7月	
土曜サロン 喫茶サロン・ド・ふれあい	ふれあい西真美	西真美	平成11年 6月	
真美いきいきサロン	真美いきいきサロン	真美ヶ丘	平成11年11月	
サロン憩い	五ヶ所喜楽会	五ヶ所	平成25年 5月	香芝東
東良福寺いきいきサロン	東良福寺福祉推進委員会	東良福寺	平成29年 4月	
別所ふれあいサロン	別所ふれあいサロン	別所	平成30年 4月	
五位堂ふれあいサロン	五位堂ふれあいサロン	五位堂	令和元年10月	
白鳳ふれあいいいきいきサロン	白鳳ふれあいの会	白鳳台	平成24年 4月	香芝北
上中ふれあい喫茶なごみ	上中ふれあいの会	上中	平成25年 5月	

(5) コミュニティソーシャルワーク事業の実施

住民と専門機関の協働による地域福祉を推進することを目的に、4つの中学校区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置しました。

イ 地域づくりの啓発

自治会、民生委員・児童委員、地域福祉推進委員会、ふれあい・いきいきサロン等に対して、「つながり」「見守り」のある地域づくりについての啓発を実施しました。

ロ 「つながり」「見守り」のある地域づくりの支援

自治会、民生委員・児童委員、地域福祉推進委員会、ふれあい・いきいきサロン等の地域の各種団体と協働し、住民の交流を深める「つながりづくりの活動」と、社会的孤立を防止するための見守り活動の支援を実施しました。

ハ 気になる会議の開催支援

自治会、民生委員・児童委員、地域福祉推進委員会、ふれあい・いきいきサロン等に働きかけ、地域の課題発見力を高めるための「気になる会議」の開催について支援しました。

気になる会議	開催回数	参加者
東良福寺気になる会議	5回	延58名
藤山一丁目地域福祉推進委員会定例会	9回	延108名
せきや青葉台手をつなごう会定例会	12回	延114名
関屋近鉄住宅高齢者くらし支援協議会	4回	延43名
白鳳台気になる会議	5回	延52名

ニ 住民と専門職等のネットワークの構築

地域で早期に発見された課題について、課題や要因を整理しながら適切な専門機関につなぐなど、住民と専門機関のネットワークづくりをすすめました。

ホ コミュニティソーシャルワーカー支援内訳

年度	広域支援回数	地域支援				個別支援						気になる会議		その他
		関係形成支援回数	組織化支援回数	継続支援回数	連絡調整回数	直接相談回数	間接支援回数	地域から発見回数	他機関へ引継回数	地域との連携回数	ケア会議開催回数	提案・説明回数	出席回数	
平成30年度	39	47	43	152	91	77	51	32	31	41	17	9	36	3
令和元年度	18	54	61	299	268	107	16	31	46	44	10	10	34	19

(6) 地域福祉推進協議会等の開催

地域福祉推進委員会及びふれあい・いきいきサロン実施地域から組織される、香芝市地域福祉推進協議会との共催により、地域福祉活動者の連携及び情報交換等を目的に地域福祉懇談会等を開催しました。3月17日開催予定の第3回地域福祉懇談会及び第2回地域福祉推進協議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止し、書面による通知と調整を行いました。

会議名	期日	出席者	議 題
第1回 地域福祉懇談会	6月24日	45名	・コミュニティソーシャルワーク事業について ・香芝市くらし・しごと相談窓口について ・地域福祉推進委員会、ふれあい・いきいきサロンに関わる助成制度の見直しについて ・小地域福祉活動に関するPR活動について
地域福祉推進協議会 役員会	8月30日	3名	・地域福祉推進協議会のあり方について ・役員改選について
第2回 地域福祉懇談会	10月 8日	33名	・地域福祉推進委員会、ふれあい・いきいきサロンに関わる助成制度の見直しについて ・小地域福祉活動に関するPR活動について
第1回 地域福祉推進協議会 全体協議会	12月17日	19名	・地域福祉推進協議会のあり方について
地域福祉推進協議会 役員会	1月14日	3名	・第2回地域福祉推進協議会 全体協議会について
第3回 地域福祉懇談会 (中止)	3月17日	—	・地域福祉推進委員会、ふれあい・いきいきサロンに関わる助成制度の見直しについて
第2回 地域福祉推進協議会 全体協議会 (中止)	3月17日	—	・地域福祉推進協議会のあり方について

(7) ひきこもり家族のつどい開催 《3月中止》

ひきこもり状態にある当事者を抱える家族の孤立感や疲弊感を軽減することを目的に、月1回開催しました。また、奈良県中和・吉野生活自立サポートセンター及び上牧町社会福祉協議会と連携し、『家族のつどい』の広域化や機能強化に取り組みました。

年度	参加世帯	参加者	1回平均	本人の年齢				
				20代	30代	40代	50代	不明
平成30年度	14世帯	延63名	5.25名	6名	3名	3名	1名	1名
令和元年度	13世帯	延58名	5.27名	7名	2名	3名	0名	1名

3 福祉総合相談事業

「福祉総合相談」の窓口として各種相談事業に取り組みました。

(1) ふれあい総合相談事業

イ 一般相談（事務局職員対応）

【開催曜日／時間】月曜日～金曜日／午前9時～午後5時

日常生活における様々な相談ごとで、相談窓口に迷う方々からの第1窓口として、主に市

役所や総合福祉センターの受付、交換から転送を受け、直接の助言及び適切な窓口を紹介しました。

年度	平成30年度	令和元年度
相 談	延231件	延246件

ロ 老人健康相談（看護師対応）《3月中止》

【開催曜日／時間】月曜日～金曜日（但し木曜日、祝日は除く）／午前10時～正午

総合福祉センター2階の高齢者生きがいゾーン相談室にて、日々来所される老人クラブ会員や一般の高齢者の健康相談を実施することで、定期的な健康維持を図りました。

年度	平成30年度	令和元年度
相 談	延1,143件	延769件

ハ 心配ごと相談所の実施（民生児童委員・保護司・人権擁護委員・行政相談委員対応：原則として来所による対面相談）《3月中止》

【開催曜日／時間】毎月第1水曜日／午前9時～午後3時

毎月第2・3・4水曜日／午前9時～正午

単一または複合する日常生活における心配ごとで、整理のつかないものや相談窓口に迷う方々に対して豊かな経験と知識を持つ各種相談員による相談を行いました。

年度	平成30年度	令和元年度
相 談	延27件	延23件

ニ 福祉法律相談（司法書士会）《3月中止》

【開催曜日／時間】毎月第2水曜日／午後2時～午後5時（予約制）

成年後見問題や相続、消費者金融問題ほか、専門知識を有する相談に対して、奈良県司法書士会から派遣された司法書士が対応に当たりました。

年度	平成30年度	令和元年度
相 談	延26件	延23件

(2) 相談員研修会

3月末開催予定の心配ごと相談所相談員研修は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

4 生活福祉資金貸付事業（奈良県社会福祉協議会受託事業）

低所得者、障害者又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、その者の経済的自立及び生活意欲の助長促進を図り、安定した生活を送れることを目的に生活福祉資金貸付事業を実施しました。また、3月25日より新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に対して、緊急小口資金等特例貸付を実施いたしました。

- (1) 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の相談受付
- (2) 相談支援及び償還指導

年度	平成30年度	令和元年度
相談	111件	95件
既存貸付	142件	138件
新規貸付	24件	11件
フードレスキュー提供	32件	48件
特例貸付	—	11件

5 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でない方や日常生活における管理に不安を持つ方の自己決定を出来る限り尊重しながら、福祉サービスの利用にかかる情報提供、助言、手続援助等を行い、自立した生活のための支援を行いました。

(1) 福祉サービスの利用援助

福祉サービスの利用に関する相談を行いました。

(2) 日常的な金銭管理サービス

年金や福祉手当の受領に必要な手続きの支援、預金の出し入れの同行又は代行をしました。

(3) 大切な書類の預かりサービス

通帳、印鑑、証書類及び権利証などの保管をしました。

(4) 日常生活に必要な事務手続きの支援

日常的な郵便物や通知物の確認や、行政や事業所での必要な手続きの支援をしました。

(5) 定期的な訪問による生活変化の察知(見守り)

地域での支援体制をすすめ、利用者が災害時でも安心できる生活の確保をすすめました。

年度	平成30年度	令和元年度
認知症高齢者	21名	26名
精神障害者	3名	3名
知的障害者	7名	6名

6 福祉団体活動支援事業

地域福祉を推進する社会資源として関係団体の支援を行いました。

(1) 福祉団体事務局

各団体福祉活動と双方向の情報交流と福祉団体の健全な育成を図り、社会福祉協議会が行う事業・活動と一体的に進めるよう実施しました。今後は、地域福祉活動と各福祉団体との関係充実

をすすめながら、社会生活支援に一層つなげる必要があると考えます。

イ 香芝市老人クラブ連合会事業支援

- ・定例会長会及び役員会並びに定例女性部会開催
- ・健康づくり・介護予防事業（水浴歩行事業、いきいき健康麻雀教室及び大会、安全吹き矢講習会及び大会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、高齢者料理講習会ウォークラリー大会等）
- ・友愛訪問事業（金婚式、ひとり暮らし高齢者等訪問）
- ・親睦交流事業（ゴルフ大会、パークゴルフ大会、定例交流会、シニア祭、敬老旅行等）
- ・社会奉仕事業（各地域に対し、清掃奉仕等の呼びかけ）
- ・香芝市老人クラブ連合会広報誌「きずな」の発刊

ロ 香芝市身体障害者福祉協会事業支援

- ・役員会、総会の開催
- ・社会参加・交流事業（親睦旅行、研修、歩こう会、スポーツ交流、もちつき大会等）

ハ 香芝市母子寡婦福祉会事業支援

- ・役員会、総会の開催
- ・社会参加事業（交流会、日帰り旅行等）
- ・心を育む学びの広場（ひとり親世帯・低所得世帯対象の学習支援）

ニ 香芝市ボランティア連絡協議会事業支援

- ・役員会、総会の開催
- ・研修会

ホ 香芝市遺族会事業支援

- ・役員会、総会の開催、護国神社参拝、平和学習等

(2) 福祉学習校指定事業

地域の機関・団体との連携協力をもとに、学校を中心に地域全体で福祉教育及びボランティア学習を推進する福祉的学習校として、香芝中学校・志都美小学校の2校を指定しました。

(3) ボランティア育成研修事業

活動に必要な知識や技術を習得するため、ボランティアグループへの支援を行いました。

7 共同募金事業

共同募金会の実施する赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動推進に協力し、集められた募金（配分金）より次の事業を実施しました。

(1) 共同募金、歳末たすけあい運動の協力

地域福祉推進委員会での運動推進や、公共施設や金融機関及びオークワ各店等への募金箱設置依頼、12月2日に市内全駅における募金運動を行いました。

(2) 寝たきり老人慰問の実施

9月の老人福祉月間に民生児童委員の協力を得て、寝たきりの高齢者に対し、慰問を実施しました。

年度	平成30年度	令和元年度
慰問者	2名	2名

(3) 重度障害者慰問の実施

12月に身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、肢体不自由児者父母の会の協力を得て、それぞれの会員で重度障害者の方々に対し、慰問を実施しました。

年度	平成30年度	令和元年度
慰問者	75名	72名

(4) 歳末強化助成金事業

支援を必要とするひとり暮らし高齢者やひとり親世帯などの人たちに、地域福祉推進委員会・母子寡婦福祉会が年末年始の時期に行う事業に対し、助成を行いました。

年度	平成30年度	令和元年度
実施団体	13団体	14団体
対象者	312名	349名
地域住民等	1,820名	1,964名

(5) 配分事業

法人運営事業（広報啓発）、地域福祉推進事業（ふれあい食事サービス）及び福祉団体活動支援事業（ボランティア団体・福祉学習校）に配分しました。

8 善意銀行事業

皆様からの善意のご寄附をお預かりし（預託）、法人運営事業及び地域福祉推進事業へ配分させていただきました。使用用途として、市内の各地域福祉推進委員会活動支援、車椅子購入費、福祉車両の維持費などに活用させていただきました。指定寄附（預託）が1件ありましたので、寄附してくださった方の意思に沿って、貸出備品の整備費用に活用させていただきました。

年度	平成30年度	令和元年度
件数	21件	27件
寄附金（預託）	1,373,439円	1,465,959円
指定寄附金（預託）	0円	23,716円
合計	1,373,439円	1,489,675円

イ 車いす貸出事業

寄贈（預託）された車いすを市内在住、在宅で日常生活動作などに緊急、一時的に必要なあ

る方に対して、車いすを貸与することにより、本人及び同居する介護者を援助し、地域福祉の増進を図るため貸出を行いました。

年度	平成30年度	令和元年度
貸 出	146件	140件

9 香芝市受託諸事業

香芝市からの委託事業である次の各事業について、適正な事業運営に努めました。

(1) ボランティアセンター事業

現在市内に点在しているボランティアの拠点として、ボランティアセンターを設置し、ボランティア活動等（NPOやその他の市民活動を含む）を活性化することにより、人と人の繋がりのある地域社会づくりに努めました。

イ 香芝市ボランティアセンターの設置

- ・ボランティアセンターの運営 月～土(木曜を除く) 午前9時～午後4時
- ・ボランティア及びボランティアグループ等の登録
- ・ボランティア等相談の受付
- ・ボランティアセンター情報紙の発行(年6回)
- ・ボランティア活動機材の整備と貸出
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティア保険請求

年度	平成30年度	令和元年度
来 所 者	3,076名	3,051名
相 談	324件	341件
登録団体	110団体	116団体
登 録 者	1,887名	1,961名
保険加入	1,454名	1,190名

ロ ボランティア講座等の開催

香芝市を市民参加やボランティア活動の活発なまちにしていくために、ボランティアや市民活動に関する講座等を開催しました。ボランティア養成講座入門編及び基礎編については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

- ・香芝のボランティア探検隊(青少年対象)

開催日時	令和元年7月14日(日) 午前11時～午後2時
会 場	香芝市総合福祉センター
参 加 者	7名
内 容	「ボランティアフェスティバル in 香芝2019」にボランティアとして参加しながら、香芝市内の様々なボランティアの体験

・子どもボランティア体験（青少年対象）

開催日時	令和元年11月23日（土・祝） 午前9時～午後3時
会 場	香芝市総合福祉センター
参加者	7名
内 容	「香芝市障がい児・者ふれあいの集い」にボランティアとして参加しながら、障がい者の方の交流や香芝市内の様々なボランティアの体験

・ボランティア養成講座入門編 《中止》

開催日時	令和2年3月2日（月） 午前10時～午前11時30分
会 場	香芝市総合福祉センター 会議室
申込者	37名
内 容	テーマ 「地域でのかかわり上手講座（思いやりを広げよう編）」 講師 田川 雅規氏（コミュニケーションデザイナー）

・ボランティア養成講座基礎編 《中止》

開催日時	令和2年3月9日（月） 午前10時～午前11時30分
会 場	香芝市総合福祉センター 会議室
申込者	38名
内 容	テーマ 「地域でのかかわり上手講座（たすけられ上手編）」 講師 田川 雅規氏（コミュニケーションデザイナー）

ハ ボランティアフェスティバルの開催

ボランティア活動に対する理解と協力、新たな活動者の増進、またボランティア活動者の交流を深めるために、ボランティアフェスティバルを開催しました。

開催日時	令和元年7月14日（日） 午前11時～午後4時
会 場	香芝市総合福祉センター
参加団体	68団体
参加者	1,100名
内 容	テーマ 「住民みんながボランティア ～笑顔でつながる 心をつなげる～」 パネル展示、ふれあいコーナー（対面でのボランティア活動紹介、ボランティア活動体験、フリマ、子ども向けコーナー、舞台発表、おもちゃ・絵本の修理コーナー、模擬店、スタンプラリー

(2) 生きがいゾーン管理運営事業

香芝市総合福祉センター生きがいゾーン（2階大広間、和室、茶室）の利用促進を図り、高齢者の福祉を増進するため、香芝市老人クラブ連合会等と連携しながら適切な管理運営につとめました。

開 館 平成31年4月1日～令和2年2月28日（祝日は除く）《3月中止》
午前9時～午後4時

年度	平成30年度	令和元年度
老人クラブ(大広間)	延6,913名	延5,203名
福祉団体等(大広間)	延2,180名	延1,771名

(3) 日本赤十字社事業

日本赤十字社奈良県支部への協力をしました。

イ 日赤法人等会費募集の協力

ロ 災害見舞品等交付事業（布団・毛布など全半焼家庭に支給）

- ・災害救助法（昭和22年10月18日法律第118号）が適用された場合を除く水害、火災等に遭われた方に、毛布・日用品等を支給しました。

対象災害：2火災2世帯（支給は2世帯）

ハ 香芝市赤十字奉仕団活動支援

・総会、役員会の開催

・募金活動 市役所や総合福祉センターでの防災啓発時

・自主研修 4月：ハンセン病施設訪問（管外研修）

7月：奈良県赤十字研修会2日参加

・啓発活動 5月：あしびハイツ自主防災訓練参加

9月：高山台にて香芝市主催防災訓練参（定例の防災の日啓発を兼ねる）

11月：ふれあいフェスティバル防災ブース、志都美校区自主防災訓練参加

1月：総合福祉センター1.17防災啓発

3月：3.11防災啓発（香芝市役所）《中止》

※年間を通じ市内各幼稚園にて防災紙芝居及び炊き出し等で園児や保護者に啓発

(4) コミュニケーション支援事業

聴覚、言語機能、音声機能等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある人とその他の人との意思疎通を仲介するために、手話通訳や要約筆記を行う者を養成しました。

イ 手話奉仕員養成講座（入門・基礎の連続受講形式全46回）及び手話通訳士受講フォロー講座（手話奉仕員養成講座受講生他全5回）の開催

ロ 聞こえのサポーター養成講座（全8回）の開催

ハ 専任手話通訳者の設置

奈良県手話通訳者の登録を受けている者を専任手話通訳者として1名配置

月曜日～金曜日（午前10時～午後4時、ただし水曜日は午後1時～4時）

年度	平成30年度	令和元年度
手話奉仕員養成講座参加者	49名	34名
聞こえのサポーター養成講座参加者	8名	9名
意思疎通支援業務	延3,977件	延3,699件
うち意思疎通支援者派遣	370件	424件

(5) 高齢者支援事業

香芝市総合福祉センターにおいて、高齢者の社会参加を高め、健康保持、交流を図ることを目的に老人クラブと協働してシニア祭、健康相談、介護相談並びに高齢者作品展を実施しました。作品展の開催に際しては、香芝市ボランティア連絡協議会の協力を得て行いました。

イ シニア祭の開催（2階大広間）

日 時 令和元年9月9日(月)～25日(水)の日・木・土曜日、祝日を除く9日間
午前10時～午後3時

ロ 高齢者作品展の実施（2階多目的室、創作工芸室）

日 時 令和元年9月9日(月)～25日(水)の日・木・土曜日、祝日を除く9日間
午前10時～午後3時

年度	平成30年度	令和元年度
シニア祭参加者	1,139名	1,194名
高齢者作品展出展者	106名	103名

(6) 戦没者追悼式の開催

香芝市戦没者追悼式を開催しました。恒久平和を継承していくためにも、平和学習を行っている小中学生等の青少年の参加が望まれます。

日 時 令和元年9月7日(土) 午前10時～正午

場 所 香芝市ふたかみ文化センター 市民ホール

年度	平成30年度	令和元年度
参加者	169名	191名

(7) 敬老会の開催

ご高齢の方に対し御長寿を祝福し、永年の御苦勞に感謝するために開催しました。今年度は場所を総合福祉センターに移し、時間も長くし、イベントを多様化しました。内容については、過去にあった記念品等の配布や、有名芸能人による集客に頼るのではなく、将来を見据え「つながり」「支え合い」に発展するようにしました。演芸やカラオケなどの既存のイベントに加え、香芝市老人クラブ連合会や香芝市身体障害者福祉協会等の福祉団体、香芝警察署をはじめとする行政機関、各種福祉事業者、食品・自動車関連の民間事業所等の協力により、「体験コーナー」の実践や、健康増進・介護関連及び防犯・交通安全の情報提供等、時節にふさわしい内容を盛り込みました。

日 時 令和元年9月16日(月・祝) 午前9時30分～午後3時
場 所 香芝市総合福祉センター

年度	平成30年度	令和元年度
参加者	560名	432名

(8) 障がい児(者)ふれあいの集いの開催

障がい児(者)とその家族にレクリエーションを通じてふれあい交流の場を提供し、社会参加と自立への意欲を高めるために開催しました。香芝市ボランティア連絡協議会及び香芝市民生児童委員連合会との共催は、地域生活における支え合いにつながっています。

日 時 令和元年11月23日(土・祝)

- ・式典：午前10時～午前10時15分
- ・集い：午前10時20分～午後2時45分

内容・・・演芸、模擬店、パネル展示、ゲームコーナー

場 所 香芝市総合福祉センター

年度	平成30年度	令和元年度
障がい児(者)	139名	150名
家 族	74名	89名
ボランティア・民生児童委員	111名	151名

(9) 生活支援体制整備事業

イ 生活支援コーディネーターの配置

社会福祉士2名を生活支援コーディネーターとして配置しました。また、第2層生活支援コーディネーターについては、香芝市社会福祉協議会が中学校区ごとに配置するコミュニティソーシャルワーカーが兼務を行いました。

ロ 第1層協議体(わがまち香芝ささえ愛会議)の開催

これまでの協議体運営を通じて、目指す地域像を『支援が必要になっても「地域のつながり」から切り離さずに暮らせる地域』と定め、以下の内容について検討を深めました。

開催日時	参加者	議 題
第1回 令和元年6月19日(水) 午後3時～午後5時	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、活動紹介(北今市地域、南良福寺地域) ・見守り協力事業者ネットワーク実務研修について ・「協議体」の名称検討について ・令和元年度の取り組みについて
第2回 令和元年10月16日(水) 午後3時～午後5時	18名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、活動紹介(関屋地域) ・「協議体」の名称検討について ・買い物支援について ※ならコープの取り組みについて ※近商ストア(とくし丸)の取り組みについて

開催日時	参加者	議 題
第3回 令和2年2月12日(水) 午後3時～午後5時	15名	・香芝中学校区 地域支え合い活動推進セミナーについて(報告) ・支え合いをすすめるために必要なこと・取り組みたいことについて

ハ 第2層協議体(気になる会議)の開催支援

第2層協議体として、「気になる会議」の開催を支援し、地域を基盤とした住民と専門職の連携、生活支援・介護予防活動の情報共有、ネットワーク化を進めました。

ニ 香芝中学校区地域支え合い活動推進セミナーの開催

地域の特性に応じて主体的に力を発揮し、地域のつながりや支え合いを再構築していくことを目的に、香芝中学校区の住民活動者、地域包括支援センター、在宅介護支援センター等の専門職が参加するセミナーを開催しました。

開催日時	令和2年1月17日(金) 午後1時30分～午後4時
会 場	香芝市総合福祉センター3階 会議室
参 加 者	88名(住民活動者57名、専門職等31名)
講 演	1部 「あなたはどんな地域(まち)で暮らしたいですか」 講師 ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏 2部 つながり上手・助けられ上手 紹介 日生香芝南住宅地域 白崎 幹雄氏 磯壁地域 伊藤 賀代子氏

ホ いきいき百歳体操実施団体の支援

実施地域	15地域
支援回数	延31回

ヘ ネットワークの推進

見守り協力事業者ネットワーク事業を推進し、見守り体制の構築に努めました。

- ・登録更新事業者：67事業者
- ・見守り協力事業者ネットワーク協定 実務研修の開催

開催日時	令和元年6月3日(月) 午後3時～午後5時
参加者	22名(20事業者)
内 容	講師 株式会社 介護やオンリーワン 代表 建部 豊美氏ほか

ト 自立支援型地域ケア会議への参加

自立支援型地域ケア会議に参加し、介護支援専門員等に対して住民活動との連携支援について助言を行いました。

出席回数	19回
助言ケース	41ケース

(10) くらし・しごと相談窓口事業（生活困窮者自立相談支援事業、被保護者就労支援事業及び子ども・若者支援相談事業）

イ 生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者の相談に応じて、アセスメントを実施して個人の状態にあった支援計画を策定し必要なサービスにつなげました。

年度	平成30年度	令和元年度
新規相談	67件	90件
プラン作成	33件	24件
就労支援対象	20名	12名
就 労 者	18名	12名

ロ 被保護者就労支援事業

生活困窮者及び生活保護受給者へのアセスメント結果を踏まえ、公共職業安定所や協力企業を始め、就労支援に関する様々な社会資源と連携を図りつつ、その状況に応じた能力開発、職業訓練、就労支援等を行いました。

年度	平成30年度	令和元年度
正社員就労	0件	0件
契約社員就労	0件	0件
パートアルバイト	3件	1件
職業訓練	2件	0件

ハ 子ども・若者支援相談事業

新規事業として、ニートやひきこもりなど社会生活を円滑に営む上でのさまざまな悩みや困難を有する子ども・若者（概ね40歳未満）やそのご家族からの相談を行いました。

年度	平成30年度	令和元年度
新規相談	—	21件

10 障害児通所支援事業・障害児相談支援事業

障害児の自立支援を目的とし、障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業を実施しました。

(1) 障害児通所支援事業（ひまわり園）

イ 児童発達支援（1日定員：15名）

障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、障害児の身体・精神の状況及びその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導・訓練を行いました。

また、通園児の発達を促すことを目的とし、かつ指導員の質の向上を目指し、社会福祉法人

博寿会 介護老人保健施設てんとう虫、並びに医療法人藤井会 香芝生喜病院の作業療法士の方にそれぞれ1ヶ月に1回来ていただきました。

・ひまわり教室

対 象 0歳～就学前

利用日時 月～金曜日 午前9時～正午(保護者分離の場合は午後1時)

内 容 感覚統合、個人指導、集団指導(保護者分離・親子通園)、食事指導、園外活動など

・つくし教室(幼稚園等に並行通所児童)

対 象 3歳～就学前

利用日時 月～金曜日 午後3時～午後4時

内 容 感覚統合、個人指導、生活訓練、園外活動など

ロ 放課後等デイサービス(1日定員:15名)

障害児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう障害児の身体・精神の状況及びその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導・訓練を行いました。

・あさがお教室

対 象 小学1～3年生、ひまわり園の指導後児童

利用日時 土曜日 午前9時～午後1時

内 容 社会に向けての自立支援(調理実習、スポーツ、園外活動など)

年度	平成30年度	令和元年度
開 所 日	283日	252日
延 利 用 児	2,122名	2,553名

※土曜日は体験会等を導入したため開所日は減少

ハ 地域交流・子育て支援事業

市民の方どなたでも参加できるイベントを開催し、子育て支援にも取り組みました。また、そのイベントに通園児も参加し、地域の方々との交流や動物とのふれあいを通し、社会性や対人関係を育みました。

- ・ひまわりカフェ
- ・夏祭り
- ・ポニーの「カンシャちゃん」が来るよ
- ・親子で人形劇を観よう！(ボランティアグループ「陽なたぼっこ」による)
- ・関屋こども園・志都美こども園で出張保育

(2) 障害児相談支援事業(ひまわり)

児童福祉法に基づき、障害児が将来にわたって安心した日常生活を営むことが出来ることを目的に、保護者や介護者からの相談に応じ、困り感の早期発見・早期支援が出来るよう必要な情報の提供及び助言を行いました。サービスの利用に際して障害児支援利用計画の作成、一定期間ごとのモニタリング、各関係機関との連絡調整等も行いました。

また、香芝市からの委託を受け一般的な相談、自立支援協議会の参加など合わせて障害児相談支援事業との2本立てで事業を行いました。

本人、保護者、本人と関わる各関係機関と共に情報を共有し、統一性を持って充実した支援を展開することに努めました。

【訪問実績】

訪問先	平成30年度	令和元年度
家 庭	242件	319件
事 業 所	240件	318件
教育機関	52件	76件

【サービス利用状況】

区分	平成30年度	令和元年度
開 所 日 数	288日	289日
初 回 計 画 数	57件	58件
継 続 更 新 計 画 数	109件	143件
支給日数変更計画数	16件	26件
モニタリング数	68件	78件
放課後等デイサービスに変更計画数 (小学生以降)	10件	12件
一 般 的 な 相 談	—	50件

1.1 関屋こども園事業（定員：1号12名、2号・3号90名）

認定こども園法、子ども子育て支援法（平成24年法律第65号）及び児童福祉法に基づいて乳児と幼児の教育・保育事業を行いました。教育・保育の一体的な提供を通して、その心身の健やかな育成に最もふさわしい生活の場を提供し、深い愛情と正しい知識・技術をもって、心身の健全な発達が助長されるよう務めました。また、家庭と地域社会との密接な連携を根幹とし、日常保育や年間のさまざまな行事を通して相互の心の通い合いを大切にし、生命の保持、情緒の安定を図り、園児・保護者・職員が共に育ちあう保育をすすめました。個別対応の必要な子どもには、その特性に応じた保育をすすめました。

イ 利用定員ごとの提供する日時

【1号認定子ども（教育標準時間認定）】

提供する日	月曜日から土曜日	
保 育 時 間	教育標準時間	平日：午前8時30分～午後2時 (5.5時間) (長期休暇を含む) 土曜：午前8時30分～午前11時30分 (3時間)

預かり保育	保育時間	平日：午前7時30分～午前8時30分 午後2時～午後6時30分 (長期休暇を含む) 土曜：なし
休業日	日曜日・祝日	
	年末・年始(12月29日～1月3日)	
	夏季(7月21日～8月31日)	
	冬季(12月24日～1月7日)	
	春季(3月25日～4月7日)	

【2号・3号認定子ども(保育認定)】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分(11時間)
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分(8時間)
延長保育	保育標準時間	夕：午後6時30分～午後7時
	保育短時間	朝：午前7時30分～午前8時30分 夕：午後4時30分～午後6時30分
開園時間	月～金曜日	午前7時30分～午後7時
	土曜日	午前7時30分～午後5時
休業日	日曜日・祝日	
	年末年始(12月29日～1月3日)	

ロ 一般型一時預かり保育

家庭事情により一時的に保育ができない満6ヵ月から就学前の子どもを保育しました。

利用時間 午前8時30分～午後5時(土曜日：午前8時30分～午後2時)

※延長時間：午前7時30分～午前8時30分

午後5時～午後7時(土曜は午後5時まで)

利用定員 1日 10名程度

ハ 地域の子育て支援

こっくらぶ 毎週金曜日 午前10時～午前11時30分

園庭開放・育児相談 毎週土曜日 午前10時～午前11時30分

ニ 主な行事 保育参観、運動会、作品展、誕生会、生活発表会、卒園式、入園式

ホ その他 避難訓練、身体計測、運動遊び、個人・クラス懇談、健康診断、防犯教室、防火訓練、交通安全教室、園外保育(春・秋の遠足、芋掘り、みかん狩り、5歳児お別れ遠足他)、英語で遊ぼう、異年齢交流、サッカー教室、夏まつり等

年度	平成30年度	令和元年度
園児	96名	108名
一時預かり	延213名	延299名

12 志都美こども園事業（定員：1号15名、2号3号118名）

認定こども園法、子ども子育て支援法（平成24年法律第65号）及び児童福祉法に基づいて乳児と幼児の教育・保育事業を行いました。教育・保育の一体的な提供を通して、その心身の健やかな育成に最もふさわしい生活の場を提供し、深い愛情と正しい知識・技術をもって、心身の健全な発達が助長されるよう務めました。また、家庭と地域社会との密接な連携を根幹とし、日常保育や年間のさまざまな行事を通して相互の心の通い合いを大切にし、生命の保持、情緒の安定を図り、園児・保護者・職員が共に育ちあう保育をすすめました。個別対応の必要な子どもには、その特性に応じた保育をすすめました。

イ 利用定員ごとの提供する日時

【1号認定子ども（教育標準時間認定）】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	教育標準時間	平日：午前8時30分～午後2時 (5.5時間) (長期休暇を含む) 土曜：午前8時30分～午前11時30分 (3時間)
預かり保育	保育時間	平日：午前7時30分～午前8時30分 午後2時～午後6時30分 (長期休暇を含む) 土曜：なし
休業日	日曜日・祝日	
	年末・年始(12月29日～1月3日)	
	夏季(7月21日～8月31日)	
	冬季(12月24日～1月7日)	
	春季(3月25日～4月7日)	

【2号・3号認定子ども（保育認定）】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分(11時間)
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分(8時間)
延長保育	保育標準時間	夕：午後6時30分～午後7時
	保育短時間	朝：午前7時30分～午前8時30分 夕：午後4時30分～午後6時30分
開園時間	月～金曜日	午前7時30分～午後7時
	土曜日	午前7時30分～午後5時
休業日	日曜日・祝日	
	年末年始(12月29日～1月3日)	

ロ 地域の子育て支援

すまいるランド 毎週月曜日 午前10時～午前11時30分(※5～2月)

園庭開放・育児相談 毎週土曜日 午前10時～午前11時30分

ハ 主な行事 保育参観、運動会、作品展、誕生会、生活発表会、卒園式、入園式

ニ その他 避難訓練、身体計測、運動遊び、個人・クラス懇談、健康診断、防犯教室、防火訓練、交通安全教室、園外保育(春・秋の遠足、芋掘り、みかん狩り、5歳児お別れ遠足他)、英語で遊ぼう、異年齢交流、サッカー教室、夏まつり等

年度	平成30年度	令和元年度
園児	98名	126名

1.3 その他の事業

(1) 福祉自動車貸出事業

車いす等を使用しなければ外出困難な方に対して福祉自動車の貸出を行いました。(サイドリフトアップ車1台・スロープタイプ車2台他)

年度	平成30年度	令和元年度
貸出	138件	149件

(2) イベント用備品貸出事業

地域等において世代間交流事業等を実施するため、イベント用備品の貸出を行いました。安全に使っていただくため、一部の備品について修理を行いました。また、より多くの方に使っていただけるように補充した備品もありますが、今後も計画的な備品補充が必要と考えます。(ガスコンロ、鉄板、たこ焼き器、鍋、綿菓子機、餅つきセット、レジャーテーブル、テント等)

年度	平成30年度	令和元年度
貸出	58件	64件